

看護補助業務従事者の仕事に対する意識調査

京都第一赤十字病院 看護部

中野 玲子

A Survey for the Nursing Assistant's Attitude toward Their Work

Reiko Nakano

Japanese Red Cross Kyoto Daiichi Hospital

Key Words : 看護補助業務、急性期看護補助体制加算、仕事に対する思い

【目的】

当施設では、派遣による看護補助者を増員し、平成24年10月より急性期看護補助体制加算（25対1配置5割以上）を取得した。その加算要件や看護師確保が困難な状況もあり、7対1対象以外の部署にも看護補助業務を担う職員が増えている。今回、看護補助業務の実態と看護補助者の仕事に対する思いや要望などを明らかにするため調査を行った。

【方法】

平成24年12月、看護部所属で看護補助業務を行っている108名を対象に、看護部職員業務規程の看護補助業務の実施状況および仕事に対する思いなどについてアンケート調査を実施した。対象者の内訳は、看護助手（正職員）23名、看護補助者（派遣）71名、外来クラーク（派遣）11名、主事（正職員）3名であった。仕事に対する思い7項目は、「大変思う」から「全く思わない」の5段階評点で、それぞれの理由も問うた。その他、受講したい研修や心配・不安なことなどを問うた。分析は、仕事に対する思い7項目の5段階評点の割合と、肯定的回答と否定的回答のそれぞれの理由を集約した。

【結果】

1. アンケート用紙は108名に配布、87部回収、回収率80.6%であった。
2. 看護補助業務実施内容や状況は職種により様々であるが、「健康管理に努めている」「接遇に充分留意している」「知り得た情報の秘密を守っている」という姿勢・態度は全員が肯定的回答であった。
3. <仕事に対する思い>の肯定的回答の割合は、「現在の仕事はやりがいがある」83.1%、「部署の協力体制はできている」76.3%、「仕事を通じて自分が成長していると感じる」67.5%、「対人関係は良好である」66.7%、「この職場で働き続けたいと思う」65.1%、「周囲の役割期待にはよく応えている」49.4%であった。「仕事の内容が難しいと思う」は否定的回答が26.2%で難しいと思っていない方が高かった。（図1～8）
4. <受講したい研修>は、「安全な移動時の介助法」「体位変換、オムツ交換」「入浴や食事介助の安全な方法」「身体拭きやトイレ介助法」など、患者の身の回りの世話に関することが多かった。「物品の消毒、洗浄方法」「感染に関して」、その他「コードブルー時の対応、心臓マッサージ、AED」

という回答があり、患者や自身にとってより安全安楽な方法を習得したい、正確な知識や技術を身につけたいという思いが伺えた。

5. <心配・不安なこと>は、「派遣契約終了後の待遇・立場などが不安」「平日に休日代休のために勤務者が少なくなる」「休日勤務は一人なので、業務量が多い」「腰痛」「感染患者との接触、院内感染」「医療用語、薬の名前がわからない」「対人関係、補助者間がうまくいっていない」「報告・連絡・

相談がうまくできない」「次々と業務が増える」などであった。

6. <その他の意見や要望>として、「休日勤務を2人にしてほしい」「看護師が忙しそうなので話しかけにくい」「報告すべきか迷う」「時給が上がらないので、査定・昇給があってもよい」「テキパキ業務をこなし、看護師の負担を減らすべき」「リーダーをつくり、指導する方がよい」などであった。



図 1. 仕事に対する思い

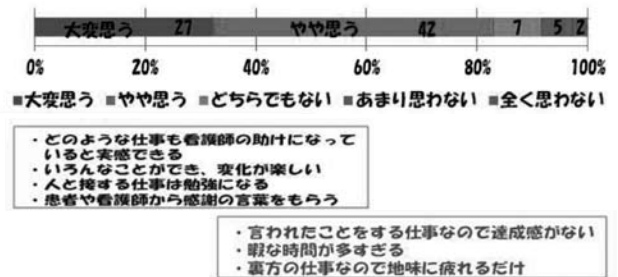


図 2. 現在の仕事はやりがいがある

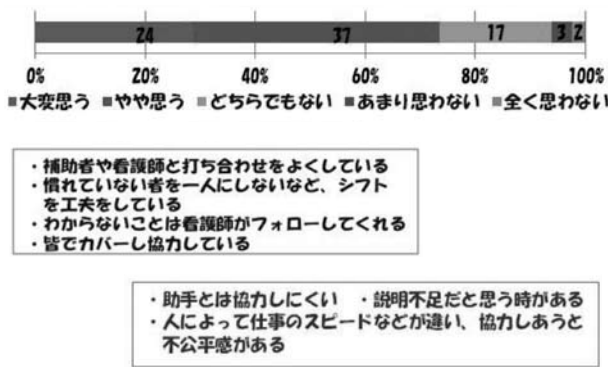


図 3. 部署の協力体制はできている

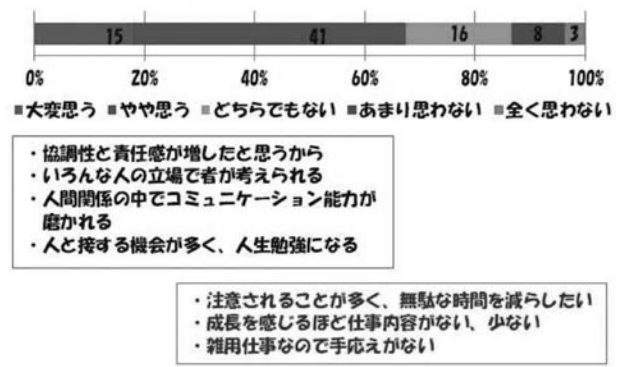


図 4. 仕事を通じて自分が成長していると感じる

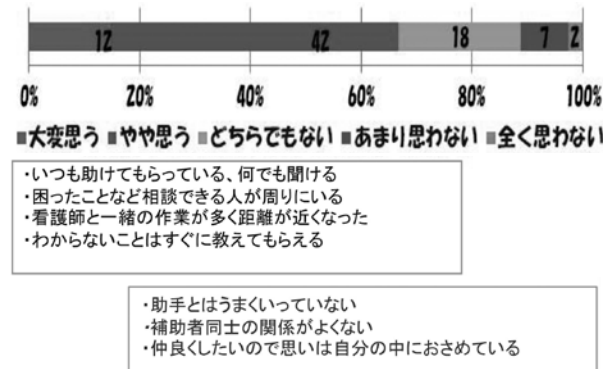


図 5. 対人関係は良好である

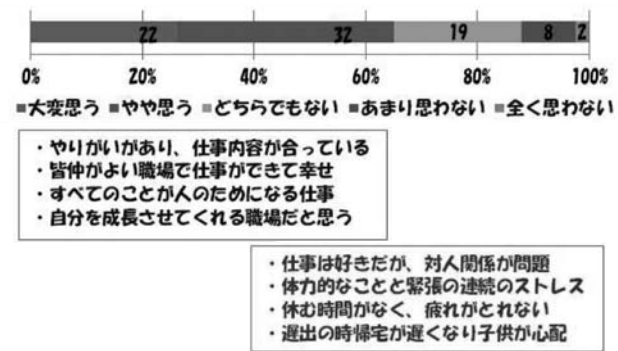


図 6. この職場で働き続けたいと思う

【結 論】

平成 25 年 4 月現在、看護補助業務を担う者は看護部職員全体の 11.9% に及ぶ。看護補助者の増員により、業務内容および勤務時間、勤務日が拡大され、看護師の負担軽減につながっている。今回の調査で、看護補助業務従

事者は病院組織の一員として自覚・責任をもって役割を遂行しようとする思いが伺えた。職種・雇用形態など多様であるが、人間関係の難しさも見えた。今回の結果を研修企画や業務の拡大に活用し、働きやすい職場環境づくり、安全で質の高い看護の提供につなげていきたい。

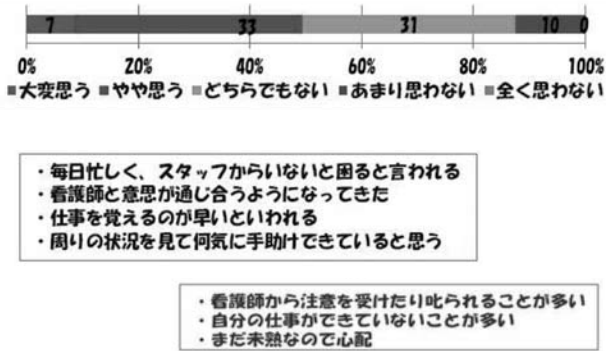


図 7. 周囲の期待にはよく応えている

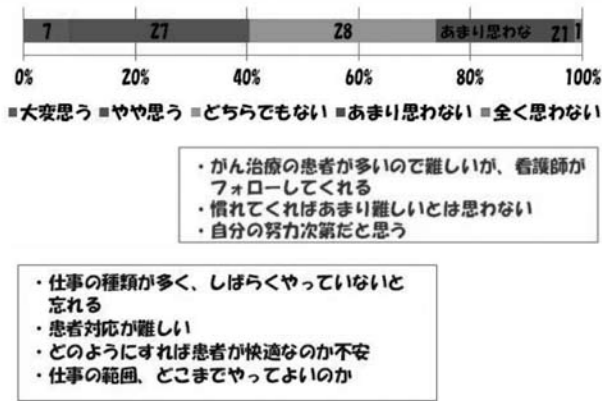


図 8. 仕事の内容が難しいと思う